

第129号

酪農とちぎ



令和7年2月28日 酪農とちぎ 乳用牛展示販売会

「キャラクター^{えみ}笑味ちゃん」



みんなのよい食プロジェクト

1 ページ	表紙
2 ページ	令和6年乳代集計結果について
3～4 ページ	東西南北（各支所）
4～5 ページ	部課だより（業務部）
6 ページ	部課だより（生乳受託課）
7 ページ	理事会だより、お知らせ、市場成績
8 ページ	酪農まつり
折込	酪農とちぎ機構図



令和6年乳代集計結果について

1月から12月の乳代集計結果についてお知らせします。

生乳生産実績

令和5年の年間乳量は25万t割れとなりましたが、令和6年は、25万2396tとなり25万トン越えとなりました。あらゆる物資が値上げ基調である中、出荷戸数は前年同期と同様に20戸減少しました。

表1 年間乳量と出荷戸数

	年間乳量(t)	12月出荷戸数(戸)	1戸当り乳量(t/戸)
平成14年	213,002	738	289
平成15年	210,263	722	291
平成16年	213,341	705	303
平成17年	210,244	681	309
平成18年	220,457	653	338
平成19年	217,429	621	350
平成20年	216,870	593	366
平成21年	217,355	570	381
平成22年	206,590	546	378
平成23年	200,643	529	379
平成24年	210,197	521	403
平成25年	214,584	491	437
平成26年	221,612	476	466
平成27年	234,508	461	509
平成28年	237,879	441	539
平成29年	236,444	423	559
平成30年	231,863	409	567
令和元年	232,481	389	598
令和2年	235,882	372	634
令和3年	250,815	353	711
令和4年	258,611	331	781
令和5年	249,328	311	802
令和6年	252,396	291	867

その結果、1戸当りの乳量は大きく伸び867トンとなりました。数年後に1000トン越えも現実味を帯びてまいりました(表1)。

日量は、酪農とちぎにおいて最大乳量を記録した令和4年と比較し令和5年は落ち込みましたが、令和6年は復調の兆しが見て取れます。12月は令和4年と同様の数値に戻りました。(図1)。

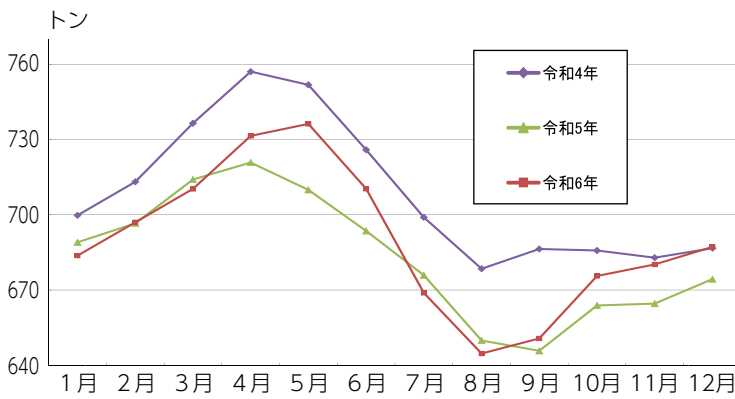


図1 日量の推移

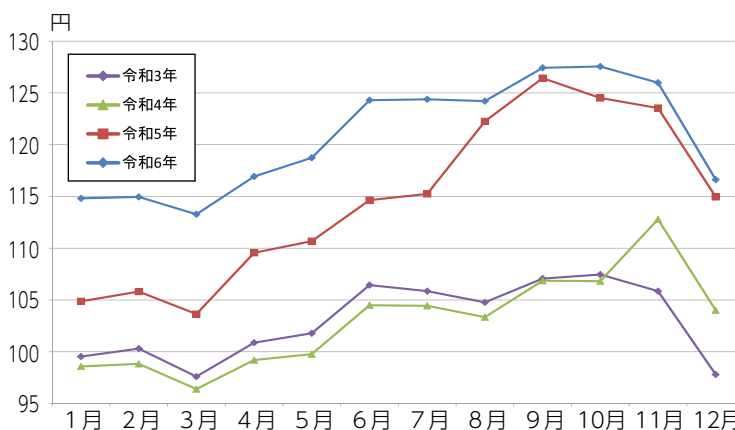


図2 支払乳価(手数料等控除後、乳質加算前)

その他の収入は、令和5年は、国、県からの緊急対策支援もあり組合併以来最大の12億2116万円となりましたが、令和6年は9億6618万円という結果になりました。しかしながら、令和3年以前は3億5千万円、5億2千万円程度だったことを考慮すると従来の2倍程の金額となります。

乳価

令和4年11月出荷分より飲用・発酵乳向けで10円/kgの値上げ、令和5年8月に10円/kgの値上げ、令和5年4月には加工向けでも10円/kgの値上げがありここ数年で乳価は図2の様に上昇しました。しかしながら他の物価の上昇も大きく、結果的に酪農廃業による出荷戸数の減少は続いております。米の様に需給バランスが大きく崩れないよう生乳生産基盤安定に向けた対策が求められます。

乳代追加払い(需要期出荷奨励金、需要期優良奨励金、乳代精算払い、集送乳業務委託費精算払い等)は総額でおよそ4億5千万円となりました。前年においてはおよそ3億円でしたが、経営安定対策助成金(12月、3月乳量に1.5円/kg)をお支払いできたことによる増分となります。乳代追加払いを年間乳量で除すると1.8円/kgとなります。出資配当金は前年度決算が赤字となった為無配となりました。



東西南北

那須高原支所

支所活動推進協議会講演会開催

2月12日、那須高原支所において組合員及び関係者含め約五十名が参加し、支所活動推進協議会（長島正範会長）による講演会が開催されました。

支所協議会、長島正範会長から主催者挨拶をいただき、続いて来賓の酪農とちぎ臼井組合長から酪農情勢等を含めた挨拶の後講演会が始まりました。

今年度の講演会は「酪農を取り巻く課題と国内外の情勢について」と題して、一般社団法人「ミルク専務理事 内橋政敏氏に講師をお願いしました。

講演は、今後の生乳及び牛乳乳製品の需給見通しの中で、直近の乳用雌牛の頭数減少と酪農家戸数の減少率の拡大により、2025年度生乳生産量は減産となる見通

しであるとの説明がありました。

また、今後の世界の牛乳乳製品の需給のなかで、2030年までに基本的な乳製品が枯渇するとの予測がされており、そのことについての詳しい説明がありました。

最後に日本を取り巻く国内外の情勢のなかで、次期「酪肉近代化基本方針」構成等のポイントについて説明があり、講演を終えました。質疑応答のなかでも、非常にわかりやすい講演であ

ったとの参加者からの話もあり、今後の酪農情勢と課題についての知見を広げることができた講演会となりました。



宇都宮支所

女性会研修会を開催

女性会河内南部・下都賀支部研修会

女性会河内南部・下都賀支部（海老原治美支部長）では、1月22日東京都両国国技館へ「大相撲1月場所」の観戦を実施しました。相撲の歴史は古く、古事記や日本書紀の神話にも力比べとして記載があり江戸時代からは、歌舞伎と並ぶ一般庶民の娯楽になったそうです。

支部員の皆さんと昼過ぎに国技館に着きました。入場口で本日の取組表がもらえます。相撲の開始時間は早く、序の口の取組は、午前九時二十五分から始まっているようです。幕内力士の時間頃には満員御礼の垂幕がおります。席は最後列でしたがテレビで見るとは、違って小さくしか見えないながらも迫力がありました。ちゃんこも食べて、おみやげも買った楽しい一日となりました。

新年度からは、女性会芳賀支部との合併で、研修会に参加される人数も増えると思いますが、皆さ

んの交流と日頃の疲れが取れる有意義な研修会をこれからも続けて参ります。



全体交流会開催

2月8日、支所活動推進協議会（木村康彦会長）主催の全体交流会を「すたみな太郎宇都宮店」において開催しました。組合員や家族・従業員及び関係業者の方々等、総勢100名が親睦を深められました。朝方には雪が舞う天候で、当日のキャンセルもありましたが、無事開催する事が出来ました。

木村会長の挨拶に続き、興野副会長による乾杯で開会となりました。他のお客さんもいたため情勢報告等ができなかったため、来賓として参加して頂いた黒川専務が各テーブルを回り、参加者全員とお



話をさせて頂きました。参加した組合員は、直接専務から情勢を聞くことができ、十分に理解されていたようです。

これまで実施していた支所前広場でのバーベキューとは違い、焼き肉以外にも、お寿司・お惣菜・デザートなど食材の種類は豊富で、参加者全員お腹いっぱいになっていったようです。参加者からは次回もこの場所がよいとか、もっとおいしい肉が食べたいので別の焼肉店が良いなどの意見がありましたので、次年度の参考にしたいと思います。



部課だより

業務部

●乳牛飼養動態調査

1月1日現在の乳牛飼養動態調査の結果がまとまりましたので、ご報告します。

1. 出荷者戸数について

前年1月と比較すると酪農中止は17戸（団体及び部分委託者を除く）となり、出荷者数は前年同月比5・5%減の289戸となりました。酪農中止（廃業）理由は、高齢や後継者がいない5戸、経営不振2戸、他業種への転換1戸、体調不良その他9戸でありました。なお、酪農中止17戸の出荷中止時の合計飼養頭数は433頭でした。

2. 飼養頭数について

飼養頭数の内訳は、経産牛は前年1月比1・3%減少し、25、

令和7年1月度 乳牛飼養動態調査表

（令和7年1月1日現在）

支所別	調査 年月	出荷 者数	飼 養 頭 数									1戸平均 飼養頭数	繁殖和牛 経 産 牛 頭 数	月 別 分 娩 予 定 頭 数 (カッコ内は内数で判別精液頭数、また下段は令和6年1月の実績頭数)								
			経 産 牛			自家育成牛		外部預託牛		合計	育成牛 保有率 (%)			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計	
			搾乳	乾乳	小計	初妊牛	未種付牛	初妊牛	未種付牛													
那須高原 支 所	R07.1 (構成比)	188	15,258 63.8%	2,004 8.4%	17,262 72.1%	1,829 7.6%	3,033 12.7%	527 2.2%	1,276 5.3%	23,927 100.0%	27.86%	127.3	1,027	1,448 (167)	1,324 (173)	1,348 (159)	985 (143)	900 (123)	1,030 (149)	1,171 (144)	8,206 (1058)	
	R06.1 (構成比)	198	15,578 62.7%	1,977 8.0%	17,555 70.6%	1,858 7.5%	3,253 13.1%	718 2.9%	1,481 6.0%	24,865 100.0%	29.40%	125.6	1,015	1,413	1,224	1,325	1,167	972	1,039	1,433	8,573	
	増減	▲10	▲320	27	▲293	▲29	▲220	▲191	▲205	▲938	▲154%	1.7	12	35	100	23	▲182	▲72	▲9	▲262	▲367	
宇都宮 支 所	R07.1 (構成比)	101	7,030 60.8%	1,042 9.0%	8,072 69.8%	971 8.4%	1,874 16.2%	177 1.5%	465 4.0%	11,559 100.0%	30.17%	114.4	89	638 (56)	625 (58)	587 (70)	480 (57)	432 (38)	524 (45)	690 (60)	3,976 (384)	
	R06.1 (構成比)	108	7,051 58.8%	1,073 8.9%	8,124 67.7%	1,096 9.1%	2,004 16.7%	244 2.0%	525 4.4%	11,993 100.0%	32.26%	111.0	169	702	626	636	484	381	418	733	3,980	
	増減	▲7	▲21	▲31	▲52	▲125	▲130	▲67	▲60	▲434	▲2.09%	3.4	▲80	▲64	▲1	▲49	▲4	51	106	▲43	▲4	
合 計	R07.1 (構成比)	289	22,288 62.8%	3,046 8.6%	25,334 71.4%	2,800 7.9%	4,907 13.8%	704 2.0%	1,741 4.9%	35,486 100.0%	28.61%	122.8	1,116	2,086 (223)	1,949 (231)	1,935 (229)	1,465 (200)	1,332 (161)	1,554 (194)	1,861 (204)	12,182 (1442)	
	R06.1 (構成比)	306	22,629 61.4%	3,050 8.3%	25,679 69.7%	2,954 8.0%	5,257 14.3%	962 2.6%	2,006 5.4%	36,858 100.0%	30.33%	120.5	1,184	2,115	1,850	1,961	1,651	1,353	1,457	2,166	12,553	
	増減	▲17	▲341	▲4	▲345	▲154	▲350	▲258	▲265	▲1,372	▲172%	2.3	▲68	▲29	99	▲26	▲186	▲21	97	▲305	▲371	



334頭、自家育成牛は前年比6・1%減少し7,707頭、外部預託牛は前年比17・6%減少し2,445頭でした。また、1戸あたりの平均飼養頭数は2・3頭増加し、122・8頭で前年に引き続き増加しております。

なお、搾乳牛は前年比1・5%減少の22,288頭、乾乳牛は0・1%減少の3,046頭であり、育成牛（自家・外部預託含む）の保有率は、1・7%減少し28・6%で合計10,152頭となりました。

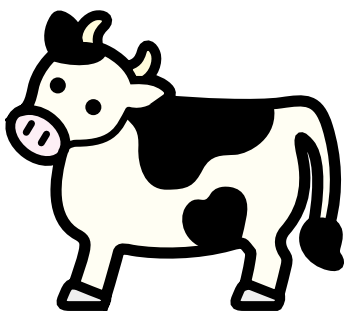
3. 分娩頭数について

令和7年7月までの分娩予定頭数は、前年同時期分娩実績に比べ371頭減少し、12,182頭となっております。前年同期分と比較し、2月及び6月の分娩予定は増加見込みですが、他の月は減少し、特に7月は305頭の減少となる見込みです。ほか、外部導入

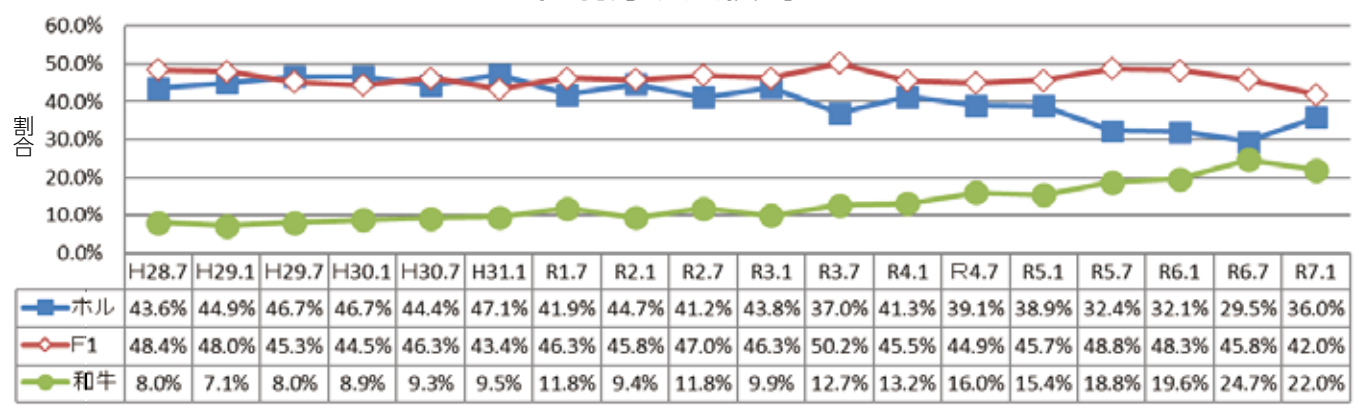
は1,664頭予定されております。

4. 授精割合

令和6年7月から12月の品種別分娩実績は、ホル種は前回より13・2%増加し4,834頭（分娩実績構成比36・0%。以下同じ）となり、交雑種は12・1%減少し5,634頭（42・0%）となりました。また、和牛ETについては13・8%増加し2,957頭（22・0%）となりました。F1・和牛ETの利用割合が減少傾向の一方、ホル種が増加傾向となっております。



種別分娩実績割合



生乳受託課

令和7年2月度の組合生乳生産量は、20,002t（前年比102.5%）となりました。各支所の受入乳量は、那須高原支所14,303t（前年比103.0%）、宇都宮支所5,699t（同101.1%）となり、出荷者数は前年同月より14戸減の291戸（内、学校1）となりました。

2月度の組合平均乳質は、脂肪率4.03%（前年差▲0.01%）、無脂固形分率8.97%（同+0.07%）、体細胞数については18.68万と前年より0.39万低下し改善されている状況です。

関東生乳販連の2月の総受託乳量は81,045t（前年比99.9%）となり、3ヶ月連続し前年を下回る状況です。用途別販売数量では、飲用向けが前年比100.4%とほぼ前年並みとなったことから、脱粉・バター等向けが前年比97.1%、チーズ向けが98.3%と前年を下回りました。

全国の生産量は101.1%と6ヶ月連続で前年を上回りました。北海道が前年比102.9%と7ヶ月連続で上回り、都府県は98.7%と9ヶ月連続で前年を下

令和6年度 関東生乳販連用途別販売数量

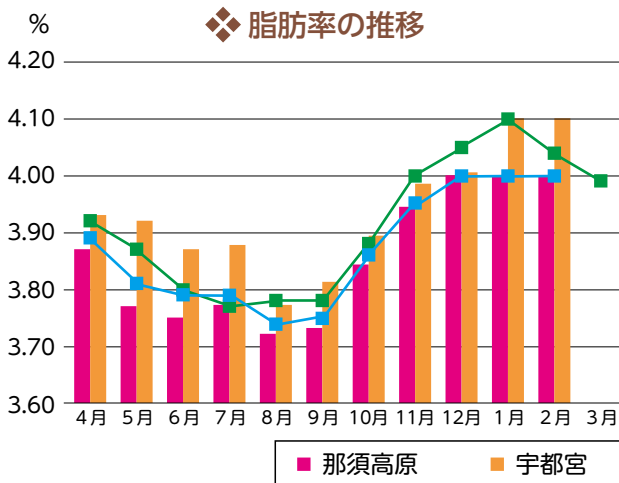
(単位: kg・%)

用途	2月期実績	前年同期実績	前年比		2月末実績(累計)	前年同期実績	前年比	
			前年修正	閏年修正			前年修正	閏年修正
飲用牛乳等向け	59,775,774	61,651,852	97.0	100.4	698,182,413	704,309,913	99.1	99.4
(うち学校を除く飲用)	49,301,127	50,694,439	97.3	100.7	592,713,024	598,225,796	99.1	99.4
(うち学校向け)	10,474,647	10,957,413	95.6	99.0	105,469,389	106,084,117	99.4	99.7
はっ酵乳等向け	10,137,090	10,508,728	96.5	99.9	124,782,894	126,316,019	98.8	99.1
脱粉・バター等向け	10,140,041	10,811,781	93.8	97.1	87,566,744	84,749,663	103.3	103.6
生クリーム等向け	886,407	962,737	92.1	95.4	10,819,614	11,017,667	98.2	98.5
チーズ向け	106,111	111,816	94.9	98.3	1,415,834	1,282,334	110.4	110.7
総受託販売乳量	81,045,423	84,046,914	96.4	99.9	922,767,499	927,675,596	99.5	99.7
脱粉・バター等向け比率	12.51	12.86	—	—	9.49	9.14	—	—

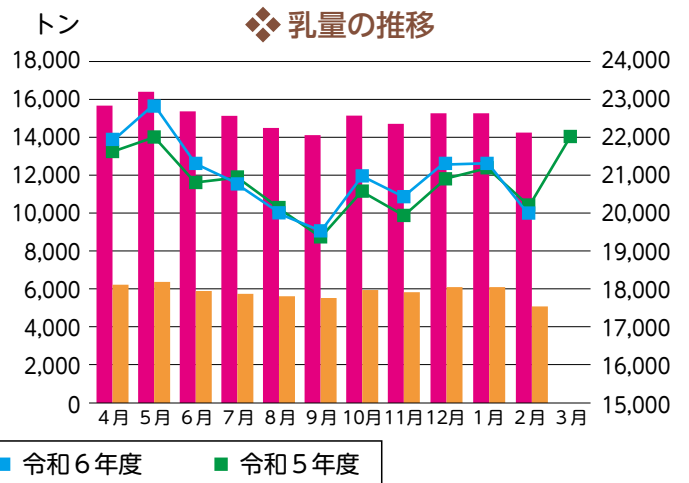
なお、令和7年2月度の生産量・乳質、及び関東生乳販連の用途別販売数量は別表の通りです。
(注) 前年比はいずれも閏年修正後

回りました。

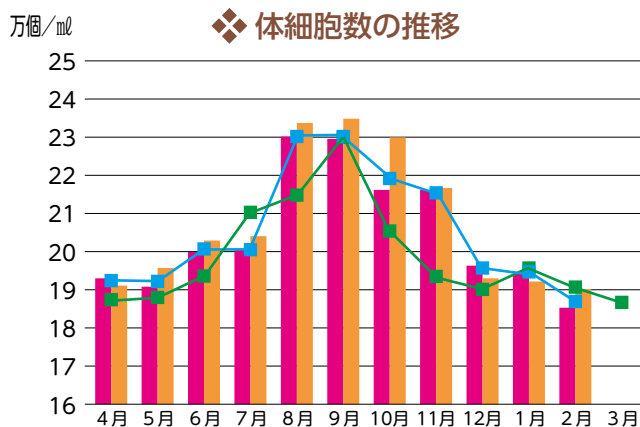
◆ 脂肪率の推移



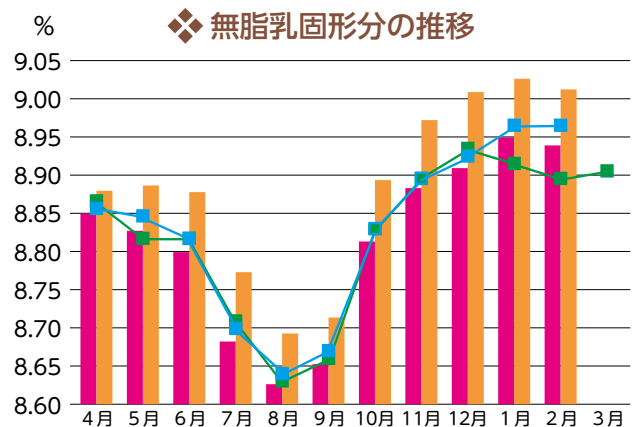
◆ 乳量の推移



◆ 体細胞数の推移



◆ 無脂乳固形分の推移



理事会だより

1月度理事会（1月31日）

報告事項

- 1 業務経過報告について
- 2 組合資金貸付について
- 3 組合プール乳価について
- 4 特別管理未収金の報告について
- 5 乳牛飼養動態調査結果について
- 6 第24回酪農まつり実施要領（案）について

- 7 子会社の第3四半期事業実績について

- 8 関東生乳販連情報について

協議事項

- 1 12月度及び第3四半期事業実績について
- 2 組合と理事との契約について

2月度理事会（2月28日）

報告事項

- 1 組合員の加入について
- 2 業務経過報告について
- 3 組合資金貸付について
- 4 組合プール乳価について
- 5 役員報酬等審議会答申について
- 6 関東生乳販連情報について

協議事項

- 1 1月度事業実績について
- 2 固定資産の取得について
- 3 理事との契約について（追認）

お知らせ



《職員人事》

定年退職者（3月31日付）

那須高原CS所長

室井 英樹

那須高原CS所長補佐

根本小百合

宇都宮支所業務推進課課長補佐

野中まさ子

退職者（12月20日付）

那須高原CS（臨時）

月井 愛唯

退職者（3月31日付）

那須高原CS（嘱託）

増子 剛康

國井 信夫

総務部付酪農協会（臨時）

築瀬 友美

総務部総務課（臨時）

服部 七海

業務部指導企画課（臨時）

赤坂 桃香

嘱託職員再雇用者（4月1日付）

総務部付酪農協会

野中まさ子

那須高原CS

室井 英樹

新規採用者（3月1日付）

那須高原支所業務推進課

福田 紘也

新規採用者（4月1日付）

那須高原支所業務推進課

山下 智英香

宇都宮支所業務推進課

星 陽南乃

那須高原CS

石塚 那智

業務部指導企画課（臨時）

平間 陽子

定期異動（4月1日付）

別添「酪農とちぎ機構図」の

とおり

《職員募集》

令和8年4月1日採用の職員を募集しております。新卒・既卒は問いません。良い人材にお心当たりがある方はホームページに詳細が掲載されておりますので是非ご紹介ください。

<https://www.rakunoutochigi.com>

QRコードを読み込むと求人票をPDFにてご覧いただけます。



2月度 ホクレン初妊牛市場成績（単位：千円（税込））

市場名	開催日	ホル系 初妊牛				(E T初妊牛)		
		出場頭数	成立頭数	取引率	平均価格	出場頭数	成立頭数	平均価格
十勝	2月10日	826	789	95.5%	652	100	96	800
釧路	2月11日	325	294	90.5%	571	22	19	672
根室	2月20日	430	405	94.2%	645	73	73	707
北見	2月21日	323	304	94.1%	658	31	31	725
稚内	2月28日	351	309	88.0%	544	11	10	634
合計		2,255	2,101	93.2%	614	237	229	708
前月		2,753	2,500	90.8%	584	318	287	674
前年同月		2,506	2,392	95.5%	664	434	410	708

今後の初妊牛動向としましては、6～7月分娩が中心となります。需要の高かった春産みシーズンが一段落となり、例年の相場は下落方向に推移します。しかしながら2月の市場取引率は高く、3月6日の根室市場は98%以上の取引率となっていることから、道内外需要は引き続き高くなることが見込まれます。そのため、価格は今後持ち合いで推移すると思われます。導入を希望される方は、早めのご注文をよろしくお願いいたします。

2月度 県内家畜市場成績（単位：円（税込））

市場名	種別	出場頭数	成立頭数	平均体重	最高	最低	平均
那須(25)	F1雄	66	66	66	231,000	25,300	186,817
	F1雌	53	53	63	190,300	82,500	155,889
	ホルス雄	35	35	65	56,100	110	38,157

今回の初生牛相場は前回（2/20）の平均価格と比較しますと、F1雄は約8千円安、F1雌は約3千円高で推移しています。F1雄に絞って比較しますと、前月との価格差は約56千円高、前年との価格差は106千円高となっています。F1雄平均価格はR6.10月に底を打ち、ここまでは上昇基調となっております。例年春から夏に向かって価格は上昇傾向を取ることが多く、今後の相場はやや強含みで推移するものと思われます。



どなたでもご参加いただけます

酪農まつり

第24回

4月12日(土) 9:30~14:30
※雨天順延4月13日(日)

会場 栃木県畜産酪農研究センター
〒329-2747 那須塩原市千本松298
TEL0287-36-0230

日時 令和7年

至塩原 千本松牧場 臨時駐車場 会場
至那須野駅 西那須野塩原IC 東北自動車道 至西那須野駅

写真・イラストはすべてイメージです。

お子様お楽しみコーナー

- 射的 (10:00~14:30)
- バルーン教室 (10:00~)

キッチンカー
10:00~14:30

飲食店コーナー

- ミルット号
- サニーズクレープ
- なんだパンダ
- 企楽
- コッペ屋
- 石嶋いちご園
- フードリエ
- ハルチョン

キッズ参加者募集
受付11:50~

参加者にお散歩牛のバルーンをプレゼント!!

キッズパレード
12:00~

ステージイベント
11:00~

みなみちゃんのバルーンアート

梵天ゆず太郎 さやか昭和アイドルソング

12:30~ 梵天ゆず太郎 & さやか昭和アイドルソング

学ぶ・体験コーナー

- バターづくり体験
- ミルクバスボム工作

第24回ホルスタイン共進会 9:30~12:00

ジュニアショウ 12:15~

酪農関連企業出展 9:30~14:30
※大型機械の展示はありません

主催・お問い合わせ：酪農とちぎ農業協同組合 TEL028-660-2211 (宇都宮市平出工業団地6-7)